

全校朝会 校長講話【12月3日】

「いのちと人権月間―暴力は絶対にいけない―」

さあ12月になりました。12月は、日本中で、世界中で、自分や周りの人の命や人権を大切にしていこうとする態度を育てていこうとする取組を行う月間です。

先週の全校朝会で、「いのちと人権」についてお話をしました。

みなさんには、みんなが明るく元気に過ごせるように、「思いやりの気持ちをもって友達と接すること」「自分やられて嫌なこと、言われて嫌なことは、友達に絶対しないこと」を話しました。

自分がやられて嫌なことの一つに暴力がありますね。人をたたく、けるといったことを繰り返し行う暴力は、どんな理由があっても許されるものではありません。それは、大人も子供も、ここにいる先生たちも同じです。

そこで、今日は、みなさんにアンケートのお願いです。学校生活の中で、もし、みなさんの中で、誰かから、叩かれたり、蹴られたりしたことがある人は、アンケートをするので、それに書いて相談してください。

今週中に、先生たちがアンケートをするので、気に留めておいてください。

では、今日は、表彰式を行いますので、ぜひ、みんなで大きな拍手をしてあげてください。

頑張った友達をみんなで、ほめてあげることも、友達の「いのちと人権」を大切にすることの一つです。

●まず、「税の標語・作文コンクール」の表彰です。名前を呼ばれたら、大きな声で返事をして、前にでてきてください。

⇒6年生2名

●次に、「夏休み読書感想文」の表彰です。名前を呼ばれたら、大きな声で返事をして、前にでてきてください。

⇒学校代表・各学年1名 ⇒文京区代表・6年、3年、2年各1名

●次に、「図書館を使った調べる学習コンクール」の表彰です。名前を呼ばれたら、大きな声で返事をして、前にでてきてください。

⇒2年生1名

みなさん、表彰された人に、大きな拍手をありがとう。これからも、こういうコンクールなどの場に、みんなでとんどん挑戦していきましょう。